

品川支部

令和8年11月1日発行
〒141-0022
品川区東五反田1-8-5
Tel&Fax 3442-7075

11月

天理教品川支部（豊英分教会内） 発行責任者 栗原薫 編集 支部編集部

教祖百四十年の年もわずか 一人でも誘っておちば帰いを

十一月は初めての方をお誘いする絶好の季節です
JRの広告でも「そうだ古都奈良に行こう」と有るくらい
どこに行っても紅葉狩りの名所で溢れています
今では天理の銀杏並木も名所の仲間入り、又少し足を伸ばせば
正暦寺・春日大社・長谷寺、吉野・談山神社・生駒の信貴山等
数えきれません

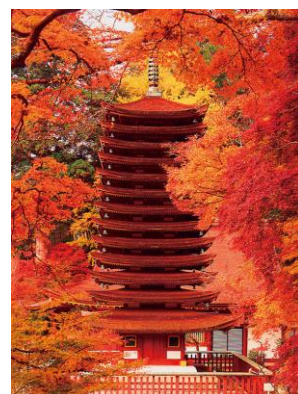
「商いに来た者でも喜ばさずには帰させん」といわれるよう
多くの方におちばとの出会いを作りましょう



天理 銀杏並木



樺本 長岳寺



談算神社

☆支部行事のお知らせ

- ・支部例会十一月三十日
*南泰分教会会場 十一時開始
昼食用意有り(二頁参照)
- ・幹事会 十一月九日(六時から)
都南分教会にて
- ・にいがけ ひのきしん
大井町支部神名流し・ひのきしん等
十一月一日
- ・大井在宅介護センターひのきしん
十一月二十七日
- ・教区ひのきしん
十一月担当は本品組です
よろしくお願ひします
- ・全教一斉ににいがけデー(先月)
・今年は雨天のため例年の活動は中止されま
したが個別で雨を避けながら多くの方が
路傍講演を行って頂きました
- ☆教務支庁からのお知らせ
- ・少年会総会
数年前から毎年開催することになりました
少年会総会が三日の祝日に行われます
品川支部は模擬店出店で焼きそばを提供
することになりました
都合のつく方の力添えお願ひ致します

・婦人会から

- 第三十一回女子青年大会が一日に
催されます
教区からは十月三十一日(土)八時半
に巢鴨駅、九時には新宿駅を集合場
所としてバスを出すことになりました
帰りは一日午後九時新宿、九時半
巢鴨の予定です
費用は一万三千円となります
- ・少年会から
立教百九十年のお年玉教材頒布が
四百五十円で用意されています
支部担当者に十一月四日までに依頼
すると送料なしで入手できます
今回は可愛いピッキーのポーチにタオ
ルが詰め込んでいる品物です
- ・学生担当委員会から
第二十二期東京教区学生総会が
十一月十五日(日)十時開催されます
十二月は十九、二十日で高校生の集い
「まなびば」in東京が催されます
教会のパンフで確認して下さい
- ・災害救援ひのきしん隊
地震、水害の頻発により千葉の水害
に対して出動要請があり三日間を二
度出動し、大変喜ばれています
その他の地域にも見舞金等で感謝さ
れています、案件が多く原資の枯渇
が懸念されています 是非ご協力の程

拠点教会	4日号	11日号	18日号	25日号
日本橋	直 送	手配り	休 刊	直 送
水豊田	直 送	直 送	休 刊	直 送
三ツ木	直 送	直 送	休 刊	直 送
南 泰	手配り	直 送	休 刊	直 送
本 荏	手配り	手配り	休 刊	直 送

*今月は十八日号が
休刊となります

時報手配り十一月予定

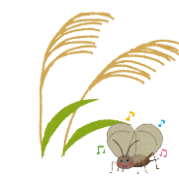
事情なければ
心が定まらん

昨年夏、骨髄線維症を発症していることがわかりました。骨髄線維症は骨髄の中にある造血幹細胞が線維化といって固くなり、血がつくれなくなる病気です。代わりに脾臓が血をつくるようになり、その分脾臓が肥大していきます。また二十パーセントの割合で白血病に移行する可能性があり、そうでなくても平均余命は十年未満と言われている難病に指定されているなかなか厄介な病気です。私はもともと本態性血小板血症という病気を患っていました。この病気にかかっているということがわかったのは今から三十年前、結婚式から一週間後の全教一斉ひのきしんデーでの献血でした。献血の後、いつも葉書で来る血液成分のお知らせがその時は封書で来ました。



ちょうど三十回目の献血だったので、記念になにかくれたのかなとウキウキしながら開封してみると、血液の成分に異常があるので病院に行つて精密に調べてもらうこととお勧めしますと書いてありました。それから病院で検査の日々です。家内からすれば新婚早々旦那がそんなことですから、随分心配な思いをさせたと思います。だからいまだに頭が上がりません。そして検査の結果、骨髄の異常で血小板の数が多い本態性血小板血症であると診断されました。骨髄の異常で赤血球が多ければ多血症、白血球が多ければ白血病、名前は違いますが、骨髄の異常という点においては同じです。この病気を完治させるには骨髄移植しかないのですが、命に関わる白血病に変わらないうかが、定期的に血液検査を受けながら対処療法のみ行うというの一般的な治療の方法です。毎月一回病院に行つて血液検査を受け、その時に応じての

治療と薬をもらつてくるのです。ですが、当時部屋住みの身としては、治療費がなかなか負担になっていました。発病から五年経った頃、会長交代の声がかかり、その前に修養科を志願することになりました。病院の先生に三ヶ月東京を離れるのですがと相談すると、今数値が安定しているから大丈夫だろう。三ヶ月後に来なさいと言って頂き、では三ヶ月後と言つて、そのまま二十五年病院に行きませんでした。二年程前、血圧が高くなつてきたので町医者から血圧の薬をもらうようになりまして、去年の夏にその町医者での検査で脾臓が大きくなつてることがわかり、血小板血症が骨髄線維症に変化していることがわかりました。「事情なければ心が定まらん」と聞かせてもらいますが、私のこの身上を通して今年三月から二度目の修養科を志願させて頂きました。私には知的障害のある次男がいます。いずれは施設にお世話になると思うのですが、



南泰分教会
会長 宮坂義則

品川支部例会

令和八年11月30日 (月) 11時開始

場所 南泰分教会

品川区東品川一丁目二十九の六

内容 おつとめ よろづよ八首 十一下り目
東京教区、支部連絡事項
当該教会長宮坂先生 挨拶
昼食の用意頂いてます
*各教会の方のほかどなたでも (白足袋ハッピー着用)

